

令和7年度宮城県地域公共交通計画別紙の一部変更について

1 国庫補助額変更額

令和6年6月11日 認定額

	地域間幹線系統		車両減価償却費		計	
ミヤコーバス	52,089	千円	40,826	千円	92,915	千円
宮城交通	3,855	千円	5,003	千円	8,858	千円
計	55,944	千円	45,829	千円	101,773	千円

今回認定額（軽微な変更）

	地域間幹線系統		車両減価償却費		計		増減額（幹線）		増減額（車両）		計	
ミヤコーバス	51,862	千円	40,826	千円	92,688	千円	-227	千円	0	千円	-227	千円
宮城交通	3,855	千円	5,002	千円	8,857	千円	0	千円	-1	千円	-1	千円
計	55,717	千円	45,828	千円	101,545	千円	-227	千円	-1	千円	-228	千円

主要な変更箇所については別紙資料のとおり。

2 変更内容

(1)株式会社ミヤコーバス

ア 全体修正

令和7年度地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線系統)のうち「株式会社ミヤコーバス分」について、平均乗車密度の算出方法に誤り補助額が減額となったため、指定様式中の記載を以下のとおり修正している。※国及び事業者確認済み

主な修正箇所	修正後	修正前
補助対象経費(全体)	103,759 千円	104,178 千円
補助額(全体)	51,879 千円(210 千円減)	52,089 千円

イ 色麻線(12月2日付け)

令和7年度地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線系統)のうち「株式会社ミヤコーバス分」について、令和6年12月2日から遅延や休憩時間確保への対策として、平日の上下1便ずつ、古川営業所発着の便を古川駅前発着に変更した。

上記により、対象の便の走行キロが1キロ短縮し、補助額が減額となったため、東北運輸局宛て変更申請を行ったもの。

主な修正箇所	修正後	修正前
計画実車走行キロ	123,841km	124,237km
補助対象経費	10,781 千円	10,815 千円
補助額	5,390.5 千円(17 千円減)	5,407.5 千円

(2)宮城交通株式会社

補助額の端数切捨て処理を行うよう国から指導があったため、指定様式中の記載を修正している。※国及び事業者確認済み

【参考】

上記 2(1)イは、「地域公共交通確保維持改善事業実施要領」2(1)ア「地域公共交通計画の変更と活性化法法定協議会の開催について」に基づく「軽微な変更」にあたり、変更の都度、活性化法法定協議会を開催しなくても交付要綱第9条第1項(第18条の規定により準用する場合を含む。)の活性化法法定協議会の議論を経たものとして取り扱っている。

(軽微な変更)

- ・各補助対象系統の1日当たり計画運行回数の10%以内又は1回以内の増減
- ・各補助対象系統の計画運行日数の10%以内の増減
- ・各補助対象系統のキロ程(デマンド型にあってはサービス提供時間)の10%以内の増減
- ・地域間幹線系統補助対象事業者に係る計画額の総額の10%以内の増減